

珍妃の井戸



[珍妃の井戸_下载链接1](#)

著者:[日] 浅田次郎

出版者:講談社

出版时间:2005-4-15

装帧:平装

isbn:9784062750417

列強の軍隊に制圧され、荒廃した北京。ひとりの美しい妃が紫禁城内で命を落とした。四年前の戊戌の政変に敗れ、幽閉された皇帝・光緒帝の愛妃、珍妃。事件の調査に乗り出した英・独・日・露の四人の貴族たちを待っていた「美しい罠」とは?降りしきる黄砂のなかで明らかになる、強く、悲しい愛の結末。長編歴史ミステリー・ロマン。

作者介绍:

1951年、東京都生まれ。中央大学杉並高校卒業。1995年、『地下鉄（メトロ）に乗って』で第16回吉川英治文学新人賞、1997年、『鉄道員（ぽっぽや）』で第117回直木賞を受賞。その他の著書に『蒼穹の昴』『日輪の遺産』エッセイ集『勇気凛々たる色』などがある。

目录: 第一章 載沢陛下の舞踏会

第二章 誰が珍妃を殺したか?

ニューヨーク・タイムズ駐在員トーマス・E・バートン氏の証言

第三章 老公胡同 元養心殿出仕御前太監蘭琴氏の証言

第四章 梟雄 直隸総督兼北洋通商大臣兼北洋常備軍総司令官袁世凱將軍の証言

第五章 魔宮からの招待状 光緒皇帝側室瑾妃陛下の証言

第六章 現場検証 永和宮首領太監劉蓮焦氏の証言

第七章 小さな悪魔 廃太子愛親覺羅溥儀氏の証言

第八章 天子

・ ・ ・ ・ ・ ([收起](#))

[珍妃の井戸_下载链接1_](#)

标签

日本文学

历史小说

的

浅田次郎

晚清

外国人看中国

2018年读书

评论

[珍妃の井戸_下载链接1](#)

书评

因为《苍穹之昴》的缘故读了《珍妃之井》，从第一感觉上来说这是两部截然不同的作品：《苍穹之昴》更倾向于大河剧剧本，《珍妃之井》则更类似翻拍电影的小说。如果用一句话来评价《珍妃之井》的话，我想说“结构精妙而内容不足”。
《珍妃之井》的叙事结构类似黑泽明的《罗生门...

[珍妃の井戸_下载链接1](#)